



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSACA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,  
 OSAKA, JAPAN

June 2004~05 No. 12  
 Chartered July 20, 1982

## 主題 YS THEME (2004~2005)

センテニアルクラブ会長：『人が人として心豊かに生きるために！』  
 国際会長：“Let Your Light Shine”『輝かせ あなたの光を』  
 アジア会長：“Love your neighbors as yourself.”  
 『自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ』  
 西日本区理事：『“皆な仲間” 働こう!!』  
 中西部長：『響き合い、ともに歩む』

## クラブ役員 Officers

会長：石津 雅人  
 副会長：谷川 俊一  
 //：鎌田 史朗  
 書記：山田 孝彦  
 会計：三浦 直之  
 幹事会長：坂本 千香  
 Y連絡職員：鍛冶田千文

## 月間強調テーマ：『評価・計画』

€€€€ 05年6月の聖句 €€€€  
 【 Biblical Message of June 】

€€€€ 05年6月の例会 €€€€  
 【 June Club Meeting 】

愛は忍耐強い。愛は懐け深い。わたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。

愛は決して滅びない。預言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう。それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大なるものは、愛である。

(コリントの信徒への手紙 - 13章4~8  
 および13節)

## €€€€ Attention Please €€€€

今年の「デファレンスデイ」(第1例会)は、6月25日(土)午後開催します(受付13:00~)。

テーマは、「西アフリカのいまーなぜアフリカが注目されているか」。ワイスBF代表として西アフリカ(ケニア、ナイジェリア)を訪問された林 茂博氏(東京コスモスクラブメンバー)から、西アフリカの政治・経済・文化・教育・暮らし・YMCAなどについて、お聴きします。  
 一般の方々の ご来聴を歓迎します。

○ 6月 第1例会 「デファレンスデイ」  
 日時：2005年6月25日(土) 13:30~15:30  
 場所：大阪YMCA土佐堀館3階302号室  
 司会 中村 茂高君

1. 開会点鐘 石津 雅人会長
2. ワイズソング ー 同
3. ゲスト紹介 石津 雅人会長
4. 聖句朗読 鍛冶田 千文君
5. スピーチ 「西アフリカのいまー  
 今なぜアフリカが注目されているか

経営コンサルタント/東京コスモスワイスメンズクラブ  
 林 茂博氏

6. インフォメーション 各担当
7. お誕生日祝い・ニコニコ献金 ー 同
8. 閉会点鐘 石津 雅人会長

○ 6月 第2例会  
 日時：2005年6月22日(水) 18:30~20:30  
 場所：大阪YMCA土佐堀館9階  
 \*6月例会当番 3班(藤原、中村茂、鍛冶田、黒田、池永)  
 \*6月お誕生日 黒田メネット26日、新保メネット28日

## 【クラブ統計 Statistics】下欄( )は、うち 広義会員を表わす。

2005年5月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 19(1)名	メン メネット	10名 2名	7名 名	4月：切手 350gr. 現金 1,500円	5月： 11,000円
例会出席 14(1)名	ビジター	名	名	(04年7月~05年5月の)	(04年7月~05年5月の)
うちメークアップ 5(1)名	ゲスト	2名	名	累計：切手 3,812gr.	累計： 142,250円
出席率 72.2%	合計	14名	7名	現金 17,000円	[ 除く、クリスマス献金、 オークション、記念献金 ]



## 5月第1例会

### 【 Report of the May Club Meeting】

( 5月18日(水) 18:30~20:40  
リーガランドホテル・桂の間 )

藤原 正巳

○新緑の5月例会は、メン10名、メネット2名に、ゲストスピーカーの仲川元庸奈良 NPO センター役員、および特別参加の日本 YMCA 同盟・山田公平総主事を迎え、5月18日にリーガランドホテルで開催されました。

○畠中彬メンの司会と、福永嘉彦メンによる聖句朗読で始まった例会でしたが、特に今月の聖句は、予期せぬ災害や不幸に遭遇した際の心の持ち方と信仰の関係を、「家と土台」に置き換え説明された分かり易い解説が印象的でした。

○今月のテーマについては、鍛冶田千文メンから発表頂きました。Leader Training と Leadership Training の違いを指摘されるなど、周到な準備が伺える意欲的な発表でした。

○奈良 NPO センター役員、仲川元庸さんによる「NPO の活動とファンドづくり」のスピーチは、例会のハイライトにふさわしい素晴らしいプレゼンテーションでした。

前段の奈良 NPO センターの活動内容は、「もうひとつの学び舎」事業など、知恵の限りを尽くしたエネルギッシュな事業が一杯で、NPO 活動も真剣に取り組めばここまでできるのか、と圧倒される思いでした。

後段のファンド作りのお話も、「蚕プロジェクト」で多額の補助金を獲得するなど、知恵と工夫に溢れた内容でした。

私たちが仲川さんを見習い、有効な方策を打ち出さねばとの思いが募るひとときでした。



(「鈴木さんを偲ぶ会」に出席した わがクラブのメンバー )

## 今月の聖句に寄せて

今月の聖句は、使徒パウロの、コリントの信徒へ宛てた書簡の一部ですが、「愛の詩」とも呼ばれる有名な言葉です。

愛についての、簡潔にして、明快な解説であり、愛を心にもち、愛を実践することこそ「至高」の教えであることを強調しています。

センチニアル・クラブはその名が示す通り大阪 YMCA が創立100年を迎えた由緒ある年に創られた意義のあるクラブです。しかし、創立の年度は意義があっても人の集団です。そこには、時には人間的な弱さやエゴや不信などが、その団結と存続を危うくすることもあるかもしれません。

その時にこそ、この「愛の詩」を思い起してください。信仰と希望と愛は我々を導く宝石のような言葉です。そうして「愛」こそ最も大いなるものと教えております。

最後にクラブの限りない発展と会員の皆様のご多幸、ご健康をお祈りしつつ、感謝をもってこのコラムを終らせて頂きます。

(聖句選、コメント：黒田巖之)



(写真上は 5月例会でゲストスピーカーの 仲川 元庸氏、  
下は 山田公平・日本 YMCA 同盟総主事をまじえて )



## 鈴木 謙介さんを偲ぶ会

" Encounter on the Y's Men's Road "

さる1月2日に享年93歳で 天に召された鈴木さんを偲ぶ会を、5月21日(土)午後 大阪YMCA土佐堀館9階で、およそ110人の方々の出席をえて、開催しました。

センテニアルクラブが事務局をつとめました。会場正面には、鈴木さんと美藤夫人のそれぞれの肖像画と、百合の花2対が飾られました。また10のテーブルには、わがクラブメネットが持ちよった可憐な花々が飾られました。

ご遺族をはじめ、YMCA、ワイズメンズクラブ関係者が各地域から多数出席され、鈴木さんの交流の広さ、声望の高さを示していました。みなさんからの鈴木さんを偲ぶお話を聞いていますと、さながら日本のワイズの歴史を概観する思いでした。

藤原正巳メンの司会のもとに、石津雅人・当クラブ会長の挨拶で開会。黒田毅之メンの祈祷につづいて、鈴木さんが生前 愛唱されていた讃美歌494番と520番(「真実に濟く生きたい 誠実な友のために 恐れず強くありたい なすべきわざのために・・・」から始まる)を 谷川有美子メネットのオルガン伴奏で、みんなで歌いました。

代表のご挨拶は、ワイズ西日本区理事の柴田善朗氏と、大阪YMCA総主事の錦織一郎氏のお2人。

つづいて、鈴木さんのありし日の数々の画像が、山田孝彦メンの解説によって披露され(「思い出のアルバム」)、鈴木さんのワイズ活動におけるすぐれた先駆性、指導力、幅広い国際性を、また家庭人としてのやさしさを、改めて知らされたことでした。

自由な懇談(10テーブルごとに)のあと、各テーブルの代表者10人と谷川 寛メメンが、それぞれに鈴木さんの思い出を語りましたが、鈴木さんの企業人、ワイズメン、夫・父親としての姿、人を思い遣る暖かさが、こもこも披露されました。「氏は本当の紳士だった」という評は、頷けるものでした。

また、鈴木さんが国際会長 就任時に選ばれた国際標語、「出会い」の大切さを説く "Encounter on the Y's Men's Road" の紹介が何人もの方々からありました。

ご子息の鈴木頼二氏のご挨拶があり、田中穰二メンの閉会挨拶で、2時間あまりにわたる「偲ぶ会」の幕を閉じました。さわやかで明るく、感動のある、よい会でした。

鈴木さん どうか天国で、ご遺族、YMCA、ワイズをしっかりと見守って下さいますように。

( 松浦孝次 記す )



( 偲ぶ会の風景：上から順に、① 正面祭壇に飾られた肖像画、② ③ & ④ 鈴木さん愛唱の讃美歌を歌う )



The May 18th meeting was held at the Rhiga Grand Hotel, Osaka, with a total of 14Y's men, Y's menettes, and guests in attendance. We were very happy to see Mr. KOHEI YAMADA, General Secretary of the National Council of Japan YMCA at our meeting.

Y's man YOSHIYUKI KURODA who has been away from attending our meetings due to poor health, sent us a very timely message through his written biblical message on the natural disasters and religion, referring to a house and its foundation. The message was read by Y's man YOSHIHIKO FUKUNAGA.

With this month's emphasis, Y's man CHIFUMI KAJITA briefed the meaning of the Leadership Training, stressing further understanding of our daily Y's activities.

The highlight of the meeting was a speech made by Mr. MOTONOBU NAKAGAWA, director of the Nara NPO Center. We were deeply admired with the variety of activities implemented by his organization and also of the ways and means for raising much needed funds for their operations.

It is quite true that "two heads are better than one" and we could learn a lot from his remark at this meeting.

### IBCクラブニュース

藤原 正巳 (IBC・DBC委員長)

"Aloha from Hawaii": ハワイヌアヌクラブのプリテンから

#### ○ 会長が交代されます

同クラブでは、新年度を迎え会長がNAOMI AIMOTOさんから25歳若いJAMES CHONGさんに交代されます。

#### ○ Book Sale実施

同クラブ恒例のBook Saleが4月16日にNuuanu YMCAで実施されました。Book Saleの目的は、読書を通じてYMCAの3目標であるSpirit, Mind, Body涵養のうち、Mindを涵養しようというものです。

当日はピックアップトラック一杯のPaper Backsが持ち込まれ、約500冊が売れました。本は1冊50セントで販売され、当日の収益金は261ドル(約28,000円)でした。来年は1000冊の販売を目指している由です。

"Bauhinia News" 香港Bauhiniaクラブニュースから

#### ○ "Charity Night 2005" を開催

同クラブでは、5月20日に恒例の "Charity Night" ♂

### 5 月 第 2 例 会

【 Report of the MAY Club Meeting 】  
(5月25日(水) 18:30~21:00 大阪YMCA)

- 6月第1例会プログラムは、  
第1面記載のとおり。デファレンスステイになる。クラブメンバーは12時に集合する。
- 7月以降の例会プログラムを検討した。  
7月 新日会長交代式、中西部長公式訪問  
8月 納涼例会-ヴェクセルクラブとの合同開催を打診する  
9月 クラブメンバー「ワイスと私」  
10月 BF主査 オードリー・ギルグ氏  
11月 クラブメンバー 12月 納会
- その他  
(1) 6月4日(土)「山之辺の道」ハイク 行きましょう。  
(2) 今月の聖句 7月以降、黒田メンに代って、何人かで分担する。  
(3) EMC、ファンド作りについて、意見交換

### お 知 ら せ

- 第8回 ワイズメンズクラブ西日本区大会  
神戸ポートピアホテルで開催!!  
① 6月10日(金) 18:30~ 前夜祭  
② 6月11日(土) 10:45~ ネットアワー、  
大会式典、パネルディスカッションなど  
③ 6月12日(日) 7:00~ 礼拝・表彰式・閉会式
- 第21回ワイス・アジア大会  
8月26日(金)~28日(日) 韓国ソウルで開催。
- 第9回中西部会 秋の一日ワイスの未来を語ろう!  
10月10日(月・祝) グランキューブ大阪(大阪国際会議場)  
13:15~14:15 合同ネット会  
15:00~18:00 中西部・パネルディスカッション  
「21世紀に生き残れるか! YMCAとワイス」ほか

♂

2005年 が開催されました。この催しには、36名の会員・ゲストが出席しました。

会での寄付金は、会長、会長経験者は3,000香港ドル(約42,000円)、役員、一般会員は2,000香港ドル(約28,000円)が割当てられています。

#### ○ 過去1年間の高出席記録者は13会員

2003-04年度に出席率が高かった会員は13名で、会員数に比し大変高率になっています。

#### ○ ASF/TOFへ資金拠出

同クラブでは、ASFに3,000香港ドル、TOFに2,000香港ドル、を献金されました。

(コメント)

同クラブは出席率も良く、資金拠出活動にも大変熱心です。



# THE OSAKA CENTENNIAL

ニコニコ・メッセージ  
【 Messages from the Club Members 】

## 会員からのメッセージ

○奈良NPOセンターの活動の状況が良く分かりました。今日聞かせていただいた話を元に、当クラブでの事業を具体的に考えていきたいものです。

(石津 雅人)

○表現コミュニケーション学科がスタートして1ヶ月。環境が変わるとこんなに人は変わるのかとびっくりする程、生徒たちが生き生きしました。神様に感謝する日々です。

(鍛冶田 千文)

○中川元さんに奈良NPOセンターの活動を熱くお話しいただき、センテニアルクラブも元気が出て、大きく活動出来る様に思いました。ありがとうございました。

(隅田 恵子)

○今日は、奈良NPOセンターの卓話を興味深く聞かせていただきました。感謝!

(田中 穂二)

○奈良NPOセンター運営の話、興味深く聞きました。

(谷川 寛)

○私たちも、事業づくり、ファンドづくり、これから大事な視点になると思います。中川元さん、これからの指針になるお話ありがとうございました。

(中村 茂高)

○奈良NPOセンターの活動をつぶさに伺い、興味深いものが多いのに感心しました。

(福永 嘉彦・滋子)

○中川さんのお話に圧倒されました。奈良NPOセンターが、いかに素晴らしい活動をされているかがよく分かりました。バラエティに富んだプロジェクトの数々、資金作りの手法等、大いに参考になりました。

(藤原 正巳)

○「NPOの財政確保は、地道な活動の積み上げによるもの」というのがどうやら結論のように教えられました。

(山田 孝彦)

## 5月BFニュース

### 【Report of the Brotherhood Fund in MAY】

山田 孝彦 (書記)

- ◇現金提供者：山田、中村隆幸 君 計1,500円
- ◇切手提供者：池永、浜野、山田、中村隆幸、谷川寛、隅田、福永君 計350gr
- 今月の殊勲賞：池永君 150gr

## YMCA ニュース

大阪YMCA国際専門学校 鍛冶田 千文

### ■ 大阪YMCA早天祈禱会

6月17日(金) 7:30-8:30

証し：保田圭子氏

(土佐堀Y運営委員・なかのしまワイズ)

場所：大阪YMCA 会館10階

### ■ 田んぼであそぼ! すずめの学校

第1回6月19日(日): とびこめ泥ん子! 田植え隊

第2回7月17日(日): 夏だ! 虫とり・草とりだ!

第3回10月16日(日): お米が笑った! 刈り取りだ

第4回11月12日(日): おいしいお米をたべよう!

場所：紀泉わいわい村



(鈴木謙介さんを偲ぶ会で、① 受付風景 ② 懇談するわがクラブのメネットさんたち)

### 《 編集後記 》

鈴木謙介さんを偲ぶ会には、多くの方々に参加いただき、うれしいことでした。氏を偲ぶ話をいろいろお聴きして、氏を通してワイズメンズ、YMCA、そしてセンテニアルクラブの豊かな歴史を、改めて知ったと思います。

(松浦 孝次)